関係各位

安藤旗　第 38 回鹿児島県小学生バレーボール男女優勝大会運営について

【主　　催】鹿児島県バレーボール協会
【主　　管】鹿児島県小学生バレーボール連盟
【協　　賛】（株）モルテン、（株）ミカサ
【日　　程】２０２６年 11 月 22 日（日）
【会　　場】男子：横川体育館　女子：ﾋﾞｰﾗｲﾝｽﾎﾟｰﾂﾊﾟｰｸ姶良体育館　混合：ﾌﾗｰｺﾞﾗｯﾄﾞ Ｖｱﾘｰﾅ南さつま
【参 加 資 格】
(1) ２０２６年４月１日に 12 歳未満のもので、同年５月１日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在籍している者
(2) 公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき。２０２６年３月１５日以降、６月１日までに（１２名に満たない人数のみ)、公益財団法人日本バレーボール協会及び日本小学生バレーボール連盟への登録を済ませていること。
また、県小連へは従来どおり独自の登録届け出用紙による登録届けも済ませること
(3) ベンチスタッフはＭＲＳ登録をしていること。
(4) 監督は県小連主催の指導者研修会の受講をしていること。
(5) ＪVA 又は県小連公認審判員を帯同できること。
【競 技 規 則】２０２６年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める６人制競技規則による。
ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
また、今大会の申し合わせ事項により実施する。
【競 技 方 法】夏季大会の成績により、女子、混合パートは８チームをシードする。 男子チームは、４チームをシードとする。全国大会出場チームは第１シードとするが、夏季大会に参加した場合は夏季大会の成績を優先としトーナメント戦とする。
【開場・設営・入館・受付・監督、育成会代表者会議】
(1)　開場：各会場の開館時間は 8：00 とする。
(2)　**設営**：各会場のコート設営は、県小連役員と各チーム関係者（2 名以下）にて行う。
※但し競技委員が認めた場合を除く。

※コート設営に協力できるチーム関係者は、原則、JVA 公認審判資格者又は県小連審判資格者等指導者とする。
※設営に係わらない方の入場は認めない。
※設営に係わるチーム関係者は、**7：50 までに会場の玄関前に集合**する。

※事前打ち合わせの実施
コート設営に取りかかる前に、コート設営の確認を競技員とチーム関係者で事前打ち合わせを行う。事前打ち合わせの場所は、体育館の中とする。

(3)　受付：各チームは、コート設営完了後に本部で受付を済ませる。
受付時に構成メンバー表の提出、スタッフ変更届の提出、領収書の受領。
(4)　**監督・育成会代表者会議：コート設営終了後、監督と育成会代表者（1 名）会議を本部付近で行う。**
※監督会議は必ず監督が出席すること。また、監督は県小連研修会受講証を携帯し出席すること。
（県小連指導普及委員会又は大会役員にて確認する）
(5)　入館：選手の入場は、コート設営完了後、係の指示により入館とする。

【開会式・閉会式・表彰】
(1)　開会式：優勝旗返還のみおこなう。
(2)　閉会式・表彰：決勝戦終了後、優勝、準優勝、３位までを表彰する。

【使　　用　　球】公益財団法人日本バレーボール協会公認する人工皮革軽量カラーボールを使用する。
「ミカサ V4M5000-L（男子・混合）　モルテン V400WL（女子)」
※試合球は大会本部で準備する（大会前日に空気圧を確認しておく）

【チ ー ム 編 成】　(1) チームは監督１名、コーチ２名までマネージャー1 名、選手 14 名以内とする
(2) 監督・コーチは成人であること

【試合・スコアーの集計】

(1) 試合順は組み合わせのとおりとする。

(2) 公式練習、ウォームアップ：すべての試合で公式練習を行う
チームの最初の試合前の公式練習前に 15 分間の練習（ウォームアップ）時間を設ける。その後プロトコルとする。
公式練習以外の練習は、隣接するコートの試合に影響するような練習をしないこと。

(3) 試合間：**試合間は 5 分間とする**（前試合の記録用紙が本部返却後）。連続試合の場合は 10 分間とする。
2 試合目以降の試合間はスコアーシートが本部へ返却されてから **5 分間**、連続試合の場合は **10 分間**とする。但し、最大でも試合間は、前試合終了後 **15 分間**とする。

(4) 試合開始、終了時の握手・挨拶：**試合開始、終了時は、コート中央にて相手チームと握手をする。**

(5) **スコアーの集計**：試合終了後、両チームのキャプテンからサインをもらった後、本部付近に設置した集計エリアで行う。（当該レフリーも立ち会う）

(6) STO（セーフティ　タイム　アウト）原則の採用しない

(7) **ワイピング**
競技エリアが汗でぬれた場合、原則、コート内の選手によるワイピングで対応すること。
柄付モップを入れるかどうかの判断は、ファーストレフェリー、セカンドレフェリーの判断とする。
但し、タイムアウトとセット間の柄付モップ使用は可能とする。

【ベンチ・ベンチスタッフ】

(1) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導にあたっている都道府県大会実行委員会が認めた者であること。暴力、暴言、セクシャルハラスメント等指導者として不適切な行為を行っているものは出場を認めない。また大会期間中にそのような行為が発覚した場合は、程度に応じた罰則を適応する。

(2) ベンチ脇に大型のキャンプカートを持ち込まないこと。

(3) ベンチでのペットボトルの使用は認めない（但し、ケースに入れた物は認める）

(4) ベンチの椅子は 12 脚とする。

(5) ベンチスタッフの服装は統一し、短パン類の着用はしないこと。

(6) 試合中の“うちわ”の使用やタオル等の首、肩かけは禁止。（県小連服装規定の遵守）

(7) ベンチスタッフは、規程の胸章（監・C・M）を提示すること。

(8) **ベンチスタッフの変更は、大会初日の監督会議前に“スタッフ変更届け出”を提出すること。**

【審判団及び補助員】

(1) チームは審判（レフェリー）を帯同させること。

(2) 組み合わせ表を確認し遅延することなく準備すること。
また、相互審判の場合、スコアラー、ラインジャッジ及び補助員の配置は各チームの指導者同士で協議し役割を決めること。

(3) チームは、スコアラー**2 名、ラインジャッジ 4 名、点示 2 名の**審判団、補助員を出すこと。

(4) 審判（補助員含む）をするチームは、**ラインジャッジのフラッグ、スコアーシートの筆記用具をチームで準備すること。**

【ユニフォーム】

(1) 全日本小学生バレーボール連盟又は鹿児島県バレーボール協会ホームページに掲載されている“ユニフォーム規程”を確認すること。
混合チームは男女で違うユニフォームを着用すること。但し、用意できない場合は、識別用バンドなど、男女を一目で判別できる対応を行うこと。（ズボンのみ変更やハチマキでの区別は認めない。）

【応援】

(1) 応援者と応援方法
鳴り物（太鼓、大きなメガホンなど大音量を発する物）は使用禁止とする。
※応援グッズとして竹は認める。ペットボトルにビーズ等を入れたものやメガホンをつぶしたものの使用は認めない。

(2) **チームの応援幕について**
応援幕は自チームが試合の時だけ取り付けること。手すりがある場合は、手すりの下にひもを結ぶこと。

【昼食時間、その他】

(1) 昼食時間：試合進行の状況をみながら、昼食時間を 30 分程度設ける。

(2) チームは熱中症対策をおこなうこと。

(3) **肖像権遵守の観点から SNS など個人情報を勝手に掲載しないこと。**
(4) 鹿児島県バレーボール協会ホームページ記載の大会要項を必ず確認すること。
(5) **大会において協議が必要となる事案は大会役員、大会会長が判断し対応する。**
（大会要項に反する行為なども含む）
(6) **弁当**を業者に頼まれた場合は、受け取り及び弁当空の対応はチームで責任をもって行うこと。
(7) **忘れ物がないようにチームで責任をもって備品管理をすること。**

【体育館施設の利用上のお願い】
(1) 各体育館で決められた使用上の注意事項を遵守する。
(2) 熱中症対策として必要に応じて空調（冷房）設備を使用する。
(3) **喫煙**は定められた場所で行うこと。
(4) **履物**は体育館の玄関（靴箱）に置かない。シューズケース等に入れてチームで管理すること。
(5) 施設内のコンセントの利用や施設内及び施設周囲でコンロなどは使用しないこと。
(6) トイレ内に残飯を捨てたりトイレが詰まるような行為は行わないこと。
(7) 器具、備品類の破損はチーム負担で実費弁償とする。

【コート設営についての注意事項】
(1) 支柱に“巻き取り”が付いている方をファーストレフェリー側（主審）に立てる。
（支柱の高さは、支柱のメモリで 2.0ｍより少し高め（1.5ｃｍ程度）でセットする）
但し、会場により異なる場合がある。
(2) アンテナ、サイドバンド、支柱カバーの取り付けは、ネットの高さ（中央、両サイド）が規定値であることを確認してから行う。
(3) サーブ打ち出し位置（6.5ｍライン）は、ラインテープ又はつい盾などで対応する。
(4) レフェリースタンド側支柱に警告カードを取り付ける。
(5) ベンチ後方にアップゾーンを設置する。（ラインテープ又はつい盾）
(6) 点示板の配置は 4 番ラインジャッジの斜め後ろ付近とする。
(7) ベンチ用の椅子の下には床材保護用のシートを敷く。
ベンチの椅子は隣接するコートとコートの間に並べる。
ベンチの椅子はエンドライン側から 12 脚並べる。
(8) 本部付近に記録集計用机（1 台）を準備する。
※コート設営は、チーム内の審判有資格が中心となって行っておこなうこと。
コート設営は自チームが試合を行うコートを優先する
(9) 試合進行上で先に終了したコート（B、C コートなど）の撤収は、当該チームを中心に行う。

【タイムスケジュール】

※スケジュールの時間は目安とする
準備状況等により時間は多少変更する場合がある。
その場合は連絡を行う
入館については勝手に入館しない。係員の指示に従うこと。

11 月 22 日（日曜日）

7：50　大会役員、チーム関係者（設営協力者）集合

8：00　コート設営開始（大会役員と午前試合予定の各チーム関係者 2 名まで）

8：20　**受付　（本部にて　構成メンバー表の提出**、スタッフ変更届の提出、領収書の受けとり等）

8：30　**監督・育成会代表者会議（資料は事前に県協会ホームページ掲載の“運営について”を各自持参）**
当日の監督と育成会代表者（1 名）で会議をおこなう。

8：30　**入館**　選手、チーム関係者、応援者（1 試合目のチームを優先する）
選手、チーム関係者は、本部より指示があるまで、競技エリア（コート及び周辺）に入らない。原則 2 階または、通路周辺で待機とする。

9：00　1 試合目のチームがコート練習開始(15 分間)

9：15　1 試合目　プロトコル（各コート同時開始）

9：26　優勝旗返還

9：30　1 試合目　試合開始

※ チームの初戦（1 試合目）の前に、15 分間の練習（ウォームアップ）時間を設ける。
その後、プロトコルとする。

※ 2 試合目以降の試合間はスコアーシートが本部へ返却されてから 5 分間とする。
連続試合の場合は 10 分間とする。
最大でも試合間は、前試合終了後 15 分間とする。

※　2 試合目以降は追い込み方式にて進める。
※ 昼食時間は進行状況を見ながら設ける。

※ 最終試合後、コートの撤収及びフロアー清掃を行う。